柔　　道

競　技　要　項

１　日　　時　　平成27年7月4日（土）　9時00分開始　（団体試合・個人試合）
２　会　　場　　維新百年記念公園　スポーツ文化センター　武道館
３　競技規則　　(1)国際柔道連盟試合審判規定による。
(2)判定基準は、「有効」または「指導2」以上とする。
ただし、団体試合の代表戦および個人試合においては、ゴールデンスコア方式（以下、GS）にて勝敗を決する。
(3)両試合者が「累積による同時反則負け」の場合、団体戦においては代表戦、個人戦においては準決勝以上の試合において、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。
(4)関節技において、その効果があると認めたとき、審判員の見込みによって「一本」の判定を下すことができる。
(5)試合時間は、団体試合・個人試合の予選は3分（GS1分30秒）、団体試合決勝トーナメントおよび個人試合準決勝以上は4分（GS2分）とする。
４　参加人員　　(1)団体試合は、1校1チームとし、監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手７名の10名以内とする
(2)男子および女子個人試合はそれぞれ各校8名以内とし、各階級への出場選手数に制限は設けない。
５　競技方法　　(1)団体試合
①Aパート，Bパートに分けて予選リーグを行い，各パート上位2チームによって決勝トーナメントを行う。
②試合は5名の点取り方式による団体とし、各試合選手の配列は自由とする。
③チーム間の勝敗の決定は、勝者の多いほうを勝ちとし、勝者同数の場合は内容差で決定する。内容差とは、「一本勝」の数とし、同数の場合は「技あり勝ち」の数とする。なお、すべて同数の場合は、代表者1名を選出し、代表戦を行う（有効・指導2以上）。延長戦の場合は、GS方式にて必ず勝敗を決する。
④1試合目のオーダーは8時30分までにオーダー受付に提出。2試合目以降は対戦する学校の前の試合が終了してから5分以内に提出すること。5分経過後は自動的に前回のオーダーとする。
(2)個人試合
①体重別のトーナメント方式による。
②階級は次のように区分する。
男子：60kg級、73kg級、90kg級、90kg超級の4階級
女子：48kg級、52kg級、63kg級、63kg超級の4階級
③計量は、大会前日(3日)16時00分より16時30分まで、大会当日8時20分より8時50分まで行う。ただし、計量は1日で行うものとし、大会前日に計量をパスできなかった者は、大会当日計量を行うことはできない。
④招集時間内に応じない場合は、相手に「棄権勝ち」が与えられる。
⑤抽選において、前年度2位までをシードする。

競　技　役　員

審 判 長
審 判 員
（五十音順）